



『明るく伸びる子』
〇考える子 〇助け合う子 〇やりぬく子
〇じょうぶな子
【めざす子ども像】
豊かな心で自ら学びたくましく生き抜く子

令和元年7月1日発行 第4号



子育ては宝探し

岩内東小学校長 齊藤 信之

「おはようございます」と元気よく挨拶した1年生の子たちは、一目散にあさがおの鉢へ走り寄っていきます。「新しい芽が出たかな」「昨日より大きくなったかな」日々生長していくあさがおが、昨日より今日、今日より明日と成長の階段を上り続ける子どもたちの姿と重なりません。

お陰様で青空に恵まれた絶好のコンディションの中、運動会を開催することができました。前日の場所取り、当日早朝からのお手伝い、競技役員、PTA種目への参加、そして何よりも子どもたちへの大きなご声援と、保護者、地域の皆さんには、たくさんのご協力をいただき、ありがとうございました。生き生きと活躍する子どもたちの姿に、一人一人の成長を感じ取っていただくことができたことでしょう。

また、事後のアンケートにもご協力いただき、ありがとうございました。貴重なご意見やご要望をお聞きすることができた他、教職員への温かな応援メッセージもお寄せいただき、大きなやりがいと次の一步を踏み出す勇気をいただきました。こうして保護者の皆さんとのつながりの中でもらった元気は、より充実した「指導」や「教育」として子どもたちに返し、来年へとつなげていかななくてはならないとの思いを強くしているところです。

ある朝、3・4年生の子どもたちがブロック運動のために体育館に集まりました。体育館では誰も口を開くことなく整列し、体育座りをして先生の指示を待ちました。子どもたちの前に立った先生は、こう言いました。

「素晴らしい！こんな言葉で始められることが、とてもうれしい。今、8時10分です。2カ月前には、こんな姿は見られなかった。運動会の練習でもそうだったけれど、あなたたちは、日々しっかりと成長し続けています。」

先生からこう言われた子どもたちの背中にはさらにピンと伸び、誇らしく少し胸を張ったように見えたのは、私の思い過ごしでしょうか。

とかく足りない点やできていない点に目が行きがちですが、こうして良いところに光をあて、言葉にして伝えてあげることが、自分の成長に気付かせ、自信を大きく膨らませます。子どもたちの前向きな意欲は、こうしたところから生まれてきます。「子育ては宝探し」と言われます。子どもたちが、今以上に光輝く姿を思い描き、学校でもご家庭でも、共に宝探しを進めてまいります。